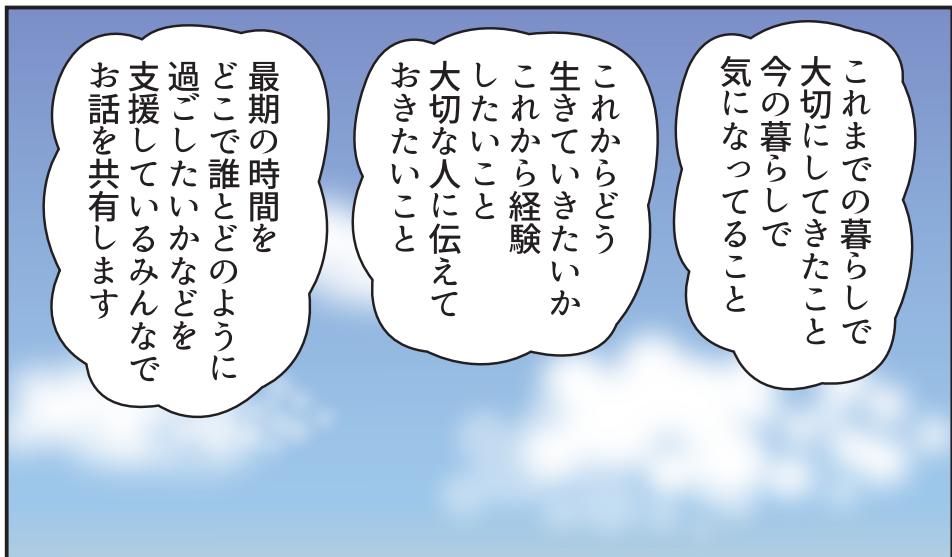




花子さんが退院して
しばらくしたある日：
徳武先生の呼びかけで
在宅生活を支える専門職が
花子さん宅に集まつて
話し合いをすることになりました





花子さんと一郎さんは
みなさんに話を聞いてもらい
今の考えをまとめていきました

この先絶対に
変えてはならない
ということでは
ありません

状態や
状況によって
考え方も
変わります

項目節目で
このようにみんなで
考えていくことが大事です

自宅を選択しますか?
施設を選択しますか?
病院を選択しますか?

身体が弱ってきて
最期を過ごす場所を
考えることに
なりました

病院での治療を
選択しますか?
自宅での治療を
選択しますか?

みなさんは
どうでしょうか?
もし自宅で急に病気が
悪化してしまったら…:

この機会に
考えてみるのも
良いのでは
ないでしょうか

自分らしい最期を
迎えるところに
これという正解は
ありません

